

福岡県労連

KEN & ROREN

ZENROREN

2021
5月号
No.173

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行 福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索



〔定価〕
1部10円

ホームページ 単産・単組の専用ページパスワード:ajisai (6/1~6/30)



福岡県中央統一メーデー



大牟田地区



北九州地区

コロナ禍の中成功！ 第92回福岡県中央統一メーデー



5月1日(土)に福岡県中央統一メーデーがオンラインで開催されました。当初は、1年ぶりに冷泉公園での開催を目指し準備を進めていましたが、コロナ感染の急激に広がる中急遽オンライン開催に変更しました。

昨年のe-May Dayとは異なり、県労連事務所を会場にデコレーションを除き式典を開催しました。実行委員長あさつと、来賓として福岡県知事代理の上村労働政策課長の挨拶、続いて日本共産党より真島前衆議院議員と立川県議が参加し代表し、真島前衆議院議員が

と野田国義参議院議員、九州労働金庫よりいたされました。

今回は各労組がコロナ禍で闘ってきた経験を共有するため今まで以上に発言を求め、3分間発言として10組合より12の発言を受けました。

また、県内各地区ではコロナ禍の中でしたが、北九州地区はコロナ感

染防止対策を行い50団体450人の参加で成功させました。大牟田地区ではコロナ禍のため国道沿いでスタンディングを行い40人が参加し市民へのアピールを行いました。

直轄・田川・嘉飯山・京築地区は開催を中止し、筑後地区は荒天予報のため止む無く中止しました。

引き続き実行委員会では、政府に対してコロナ感染対策の充実を求め、労働者の要求実現をめざし、運動を進めていきます。

と野田国義参議院議員、九州労働金庫よりいたされました。

筑紫保育園分会の懲戒解雇取消しと原職で 職場復帰勝ち取りました!

福祉保育労福岡地本 書記長 白石 大

昨年4月20日突然、懲戒解雇処分を言い渡された、筑紫保育園事務チーフ児玉さんの処分取り消しと原職での職場復帰を3月18日開催された6回目の団体交渉で双方合意が成立し、3月22日より職場復帰が実現しました。

暖簾に腕押しのような団体交渉を重ねながらも、市役所前での宣伝、保護者の方との組合主催の懇談、太宰府市への数度に及ぶ指導要請など不当な懲戒解雇をきっかけに瞬く間に9割近い組織化を行って、処分の取り消し・職場復帰と合わせて、働きやすい、子供たちが安心して保育を受けられる職場づくりを目指して活動を進めてきた大きな成果です。

「この1年間の闘いを通し、雇用者と労働者が対等の立場であることの難しさを痛感しました。私たちのような労働者がいなければ決して経営は成り立たないはずなのに、それが分かってもらえない。意見することがまるで悪いことかのようにとらえられる。園長や施設長と距離感が近く言えない。等、様々な理由でグッと我慢をしている人が多いのではないのでしょうか。声をあげるといことはとても勇気がいる事です。けれど、対等に意見が言える、交渉が出来る、そ



れを可能にするのが労働組合です。どうせ働くなら楽しく働きたい。やりがいのある仕事をこれからも続けたい。こんな要求が叶えられるようになるのが労働組合です。

まだまだ難しい環境にあるのが現状ですが、耐え忍んできていた時に比べ状況はよくなってきています。「困ったことは声に出す」が出来るように、また「組合に相談したら一緒に解決策を探してくれる」と思ってもらえるような環境作りができればいいというのが今後の目標です。(筑紫保育園臼井分会長の『分会の1年のたたかい』から)

この1年近いたたかいのなか、またコロナ禍の中で組織を維持しみんなで励まし合いながら不当に扱われた組合員の職場復帰を勝ち取った分会を頼もしく思うとともにより一層の団結と仲間拡大を進めてほしいと願っています。



エフコープ生協労組では「コロナ禍だからこそ大幅な賃上げを」と21春闘を闘いました。その結果、要求の乖離は大きいものの、前年を上回る11年連続のベア獲得、4年間200カ月だった夏季一時金を21カ月に、子育て支援手当を5千円から1万円に前進させることができ、中でも子育て支援手当は、均等待遇の考え方から全雇用形態を対象に2015年10月に導入された。これにより健康保険の被扶養者の子供一人につき月額200円を20歳の年度末まで支給するというものでした。それをこの4年半という短い期間に、一人5千円に、22歳の年度末までにと徐々に前進させることができ、若年層やひとり親世帯などに大変喜ばれています。

ベア、一時金、手当で 前進勝ち取る

エフコープ生協労組 中央執行委員長 伊藤 秀紀

福岡県春闘共闘連絡会議「21 春闘経験交流集会」

日時：6月26日(土)13時30分から16時30分
会場：第3博多偕成ビル
講師：弁護士 井下 顕 先生
テーマ：「福岡の労働事件の現状と雇用によらない働き方の対峙と闘い」

福岡地方最低賃金審議会委員の
不公正な任命に抗議する

2021年2月26日「福岡地方最低賃金審議委員の候補者の推薦に関する」公示を受け、3月17日に県労連より4人の推薦と合わせて公正任命の要請をおこなったところ、4月2日に電話により選任されないとの通知を受けました。
連合福岡結成以降、過去においては福岡県労連傘下の労組推薦の代表委員候補は一度も任命されていない。最低賃金を決定するという労働者・国民の生活に大きな影響を与える審議会の労働者代表委員が、特定の労働団体の推薦者のみに偏っているという事は、明らかに行政の任命行為において特定団体との癒着と不正がまかり通っていると考えられます。県労連は引き続き福岡労働局に対して、抗議とともに引き続き公正選任の要請を行います。



雇用によらない働き方

福岡県労連 副議長 内田 大亮

ラーメン店の夜間部店員から労働相談が入りました。この会社は、昼間部は会社が従業員を雇って運営し、夜間部の20時から翌5時は、委託を受けた夫婦が運営します。夜間部は歩合制で粗利の50%が収入となります。売り上げが悪くても最低保証額は38万円となつています。相談は、コロナの緊急事態宣言を理由に最低保証額が満額支払われない



民主県政クラブ総会で採択のお礼(左・福岡弁護士、中・平元原告団長、右・江口委員長)

京都府議会に続き
福岡県議会 全会派共同提案で
アスベスト意見書採択

昨年からの福岡県議会での「建設アスベスト問題の早期解決を求める国への意見書」採択を求める取り組みを進めてきましたが、3月定例会最終日、3月24日の本会議において全会派で採択されました。
この取り組みでは、民主県政県議団の佐々木允県議会議員が中心となり、同県議団が発議。その後の各党派の皆さんへの呼びかけの結果、「全会派共同提案」として本会議に提案されました。
採択された意見書は、最高裁決定を受けた田村厚労大臣による被害者への謝罪という最新の情勢を反映し、「多くの被害者が何ら補償を受けられないまま死亡している。一刻も早く、被害者救済に向けた対策を講じることが求められている」として「被害者補償基金の創設」も訴える中身となっています。

この本おすすめ
人新世の「資本論」
著者 斎藤幸平
発行所(株)集英社 定価1020円+税
「資本論」を折々に参照しながら「人新世」における資本と社会と自然の絡み合いを分析していく。権威あるドイッチャー記念賞を歴代最年少で受賞した若手研究者の著書だ。NHK「100分de名著」でも取り上げられて、博多駅のジュンク堂でもポップが付き、テキストと一緒に平積みされた。読む価値ありです。(県労連副議長 懸合二)

全労連共済「春の拡大月間・対話キャンペーン」
組合員への共済紹介・加入働きかけで
一人1000円の拡大推進費支給
全労連共済では春の拡大月間では、この拡大月間を成功させるため、「1,500人共済対話(個別のはたらきかけ)キャンペーン」を行っています。
個人加入共済の拡大には、組合員一人一人の声掛けがとても重要になってきます。共済での対話をきっかけに、組合員の生活実態や日常の悩みを聞くことで、組合員とのつながりも深めることができ、組合の大切さと助け合い活動の理解にもつながります。
コロナ禍で、活動が難しい状況もありますが、是非この「共済対話(個別のはたらきかけ)キャンペーン」で、春の拡大月間の前進をつくりだしていきましょう。
1)実施期間:2021年4月~6月末
2)キャンペーン対象内容:
①共済のパンフレット・申込書を渡して、組合員と個別に対話し、個人加入共済の加入・増口を勧める。なお、制度説明会などの一般的な呼びかけは、キャンペーンに含めない。
②推進費申請書に対話した組合員の名簿・おすすめした共済・その後の状況などを記入。
③対話した内容など各組織と共有するため、とりくみを通しての経験などを記入する。
3)キャンペーン拡大推進費
対話した対象者1名につき、1,000円を支給する。(拡大推進費の用途は問いません)
4)「申請者と提出先」、「申請期限」
①申請は、単産・地方共済会が行い、本部事務局(事業部会・実務支援部会)に、「拡大推進費申請書」を提出します。
②申請の期限は、2021年7月末となりますので早めに申請をお願いします。
※詳細は、全労連共済福岡県支部まで(092-433-1833)

編集後記
オリンピックは古代ギリシャで行われていた「ギリシャの神々のためのお祭り」だったそうです。お祭りをした理由には諸説あり、神話の中で死んでしまった神々を慰めるためのものであったというのが有力視されていますが、逆に戦争に勝った神々が建てた神殿で4年に1回行われていた大会が始まりであったともされています。ちなみに、当時最初に行われた競技は「191m走」だったようです。この微妙な191という数字は、この競走種目のために作られた開催地「スタディオ」の大きさに由来するそうです。また、このスタディオというのは、ギリシャ神話に登場する「ヘラクレスの足の裏のサイズ600コ分」に由来するそうです。さて、東京オリンピックですが、コロナ感染を終息どころか感染拡大している状況でも無理矢理開催するのでしょうか。神の力でコロナを終息してもらいますか?無理でしょう。(た)